

令和7年11月分の消費生活相談の概況

- 当センターで受けた11月の相談件数は379件〈表1〉、前年度同月と比べ、40件の増加。
- 販売購入形態別では、通信販売が133件と最多、店舗購入54件が続く。〈表1〉
- 店舗外販売（特殊販売）の契約当事者の年齢別では70歳以上が75件と最多、60歳代41件、50歳代25件が続き、特に70歳以上が対前年度同月比78.6%増、33件の増加となっている。〈表2〉
- 販売購入形態の年齢別では、70歳以上がマルチ・マルチまがい取引、その他無店舗販売を除き、最も多い。
- 商品・サービス（役務）別の相談件数は、〈表3〉のとおり。

〈表1〉相談件数・販売購入形態別相談件数

区分	総相談 件数	販売購入形態別相談件数								
		店舗 購入	訪問 販売	通信 販売	マルチ・マ ルチまがい 取引	電話勧 誘販売	ネガティ ブ・オプ ション	訪問 購入	その他無 店舗販売	不明・ 無関係
令和7年11月	379	54	26	133	4	43	2	4	2	111
前年度同期	339	48	33	99	0	21	2	4	2	130
増減	40	6	▲7	34	4	22	0	0	0	▲19
令和7年度累計	2,998	444	264	982	20	242	17	30	11	988
令和6年度累計	2,891	463	265	916	20	193	10	38	8	978
増減	107	▲19	▲1	66	0	49	7	▲8	3	10

※音声ガイダンス、市町村からの経由相談除く

〈表2〉販売購入形態別の契約当事者の年齢構成

販売購入形態	20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	その他 ・不明	計	
店舗購入	0	8	8	1	10	4	14	9	54	
前年度同期	3	2	0	5	5	6	13	14	48	
増減	▲3	6	8	▲4	5	▲2	1	▲5	6	
店舗外販売	訪問販売	0	1	1	3	0	3	14	4	26
通信販売	5	8	7	16	21	25	39	12	133	
マルチ・マルチまがい取引	0	1	0	0	1	2	0	0	4	
電話勧誘販売	0	5	3	2	3	10	18	2	43	
ネガティブ・オプション	0	0	0	0	0	1	1	0	2	
訪問購入	0	0	1	0	0	0	3	0	4	
その他無店舗販売	0	0	0	1	0	0	0	1	2	
特殊販売	特殊販売全体	5	15	12	22	25	41	75	19	214
前年度同期	3	14	11	17	20	24	42	30	161	
増減	2	1	1	5	5	17	33	▲11	53	

〈表3〉商品・サービス（役務）別相談件数上位10位

順位	前月順位	商品名等	件数	主な内容
1	—	商品一般	42	フィッシングメール、架空請求など
2	—	役務その他サービス	21	P Cの警告表示に伴う請求、サブスク契約など
3	—	基礎化粧品	16	通信販売による定期購入など
4	↗	他の健康食品	14	通信販売による定期購入など
5	↘	修理サービス	13	点検商法（瓦、給湯器・灯油ボイラーの配管取替）など
6	—	工事・建築	12	住宅リフォーム（屋根瓦、外壁、風呂場、トイレ）など
6	↗	インターネット接続回線	12	Wi-Fiルータの勧誘、光回線への切り替えなど
8	↗	固定電話サービス	11	大手電話会社を名乗った不審電話など
9	—	不動産賃貸借	10	賃貸アパートの退去費用など
10	↗	モバイルデータ通信	9	スマホのプラン変更・モバイルWi-Fiの勧誘電話など